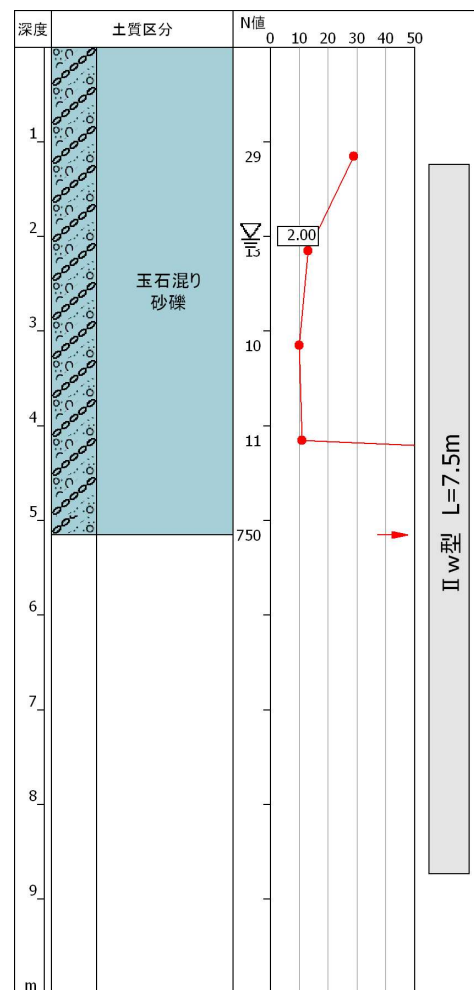


硬質地盤クリア工法

NETIS登録番号：CB-980118-V

 広幅型鋼矢板圧入工法


工 事 名	H20. 庄内川大留築堤護岸工事
工 事 目 的	護岸工事
施 工 場 所	愛知県 春日井市 大留 地内
発 注 者	国土交通省 中部地方整備局 庄内川河川事務所
元 請 業 者	株式会社 ヒメノ
施 工 業 者	株式会社 小澤土木
施 工 期 間	H21.12月 ~ H22.2月
施 工 機 械	スーパークラッシュ SCU-600M
型 式 ・ 寸 法	II w型 L=6.5m~8.0m 計155枚
特 長 ・ 効 果	川の流れが強く当たる箇所について、堤防が洪水等によって削られないよう保護するための護岸を鋼矢板にて構築しました。当初設計における鋼矢板施工方法は、WJ併用油圧式パイロハンマ工法でしたが、玉石などを含み、標準貫入試験による換算N値が750の硬質地盤に対し、同工法による施工ができなかったことから、クラッシュパイラー(SCU-600M)による圧入工法が採用され、施工に至りました。



※50を超える場合は換算N値とする。